

合格体験記

氏名	出身校	卒業年
	済美平成中等教育学校	2022年

合格した大学・学部（進学する大学に○をつけてください）

大阪大学 外国語学部 ウルトラスー語専攻

早稲田大学 社会科学部（全国自己推薦入試）○

EPICKの良かったところ・どのように英語を勉強したのかを教えてください。（他教科のアドバイスも）

- EPICKの良かったところ…自分に合ったペースで、目標に向けてとことん突き詰めることができる。EPICKに行くのが楽しみになるようでは、あたたかい雰囲気の中で、勉強に集中できる。
- 英語…基本的に、EPICKで阪大の鬼門である長文と英文和訳を解いて、家や学校の自習時間に残りの和文英訳やリスニングを解き、長文・英文和訳の解き直しをしていました。自由英作は学校で添削してもらって、一通り全部解き終わると東進の添削に出していました。他大学・学部の似た問題もEPICKで解きました。
- 国語…過去問をとにかく解いて、学校の先生に添削・解説してもらいました。
- 世界史…過去問はあまりやっていません。教科書をとにかく読みこみました。学校の先生が毎日出してくれる様々な出題形式の論述問題を中心に対策しました。
- 共通テスト【数学】…模試や予想問題の解き直し、解いたその日中にやりましょう。
【倫政】…毎回出題されるポイントは決まっているので、考え方やキーワードを、哲学者・経済学者と結びつけて覚えましょう。
- まとめ…二次試験は、とにかく過去問を解いて、必要とされている能力で自分に足りない部分を見つけ、色々利用して身につけていくことが大切です。自己推薦は、受けると決めたらできるだけ早めに準備し始めて、専念して短期間で終わらせる方が効率が良いです。小論文対策は、国語の記述対策にもなります。

よかった他塾の講座を教えてください。

過去問演習講座（国公立二次対策、志望校別、10年分）←東進

過去問を全てコピーして家や学校でも解けるし、点数も出る添削と解説授業も見られる。関連した問題の傾向などAIで分析して、他大学・学部の似た問題を出してくれる。

最後に一言お願いします。

英語は特に、同じ問題でも何度も解くことにはほとほと意味があると思います。EPICKでの毎回の単語テストはしっかりやりましょう。毎日の努力の努力が合格へとつながります。EPICKで、異常なくらい生徒思いな先生たちのもとで、刺激し合える仲間と共に勉強できた経験が、今でも良い思い出です。先生方、本当にありがとうございました^①